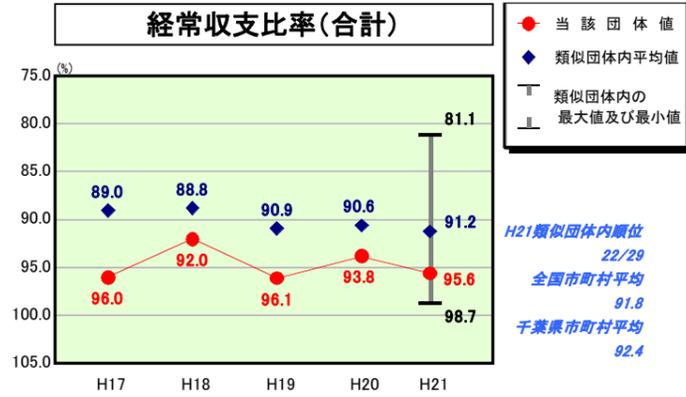


# 歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

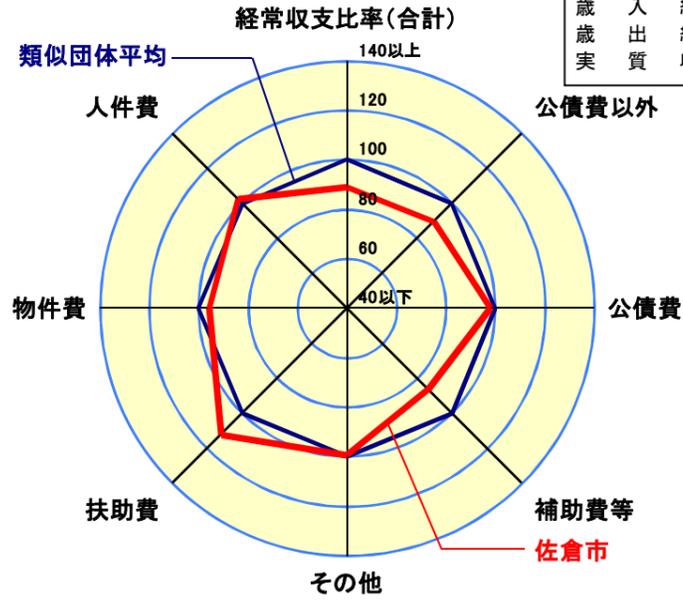
## 経常収支比率の分析



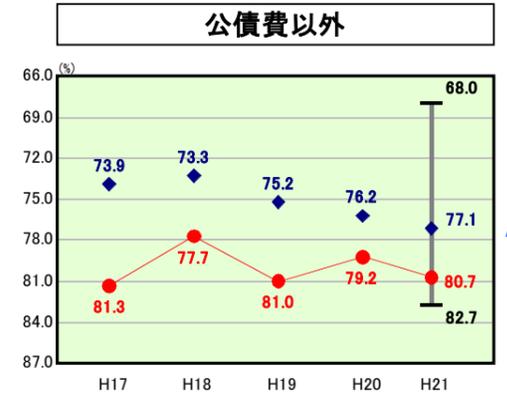
● 当該団体値  
◆ 類似団体内平均値  
┌ 類似団体内の最大値及び最小値

H21類似団体内順位 22/29  
全国市町村平均 91.8  
千葉県市町村平均 92.4

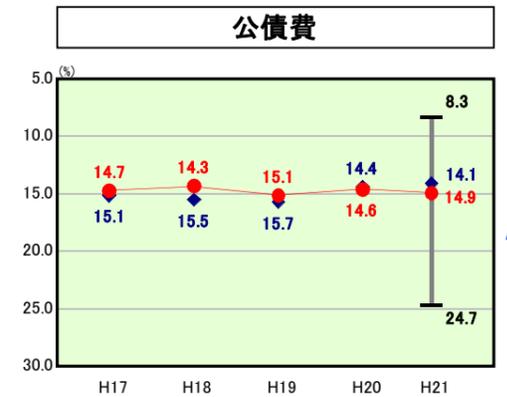
人口	175,914人(H22.3.31現在)
面積	103.59 km <sup>2</sup>
標準財政規模	28,170,873千円
歳入総額	42,536,553千円
歳出総額	40,361,889千円
実質収支	1,762,873千円



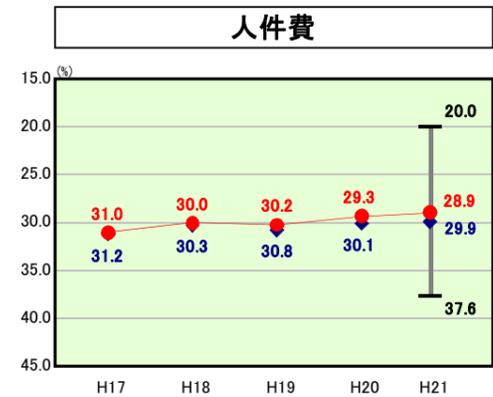
- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。



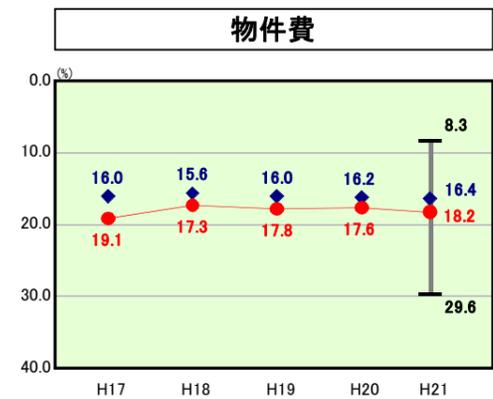
H21類似団体内順位 24/29  
全国市町村平均 71.9  
千葉県市町村平均 75.7



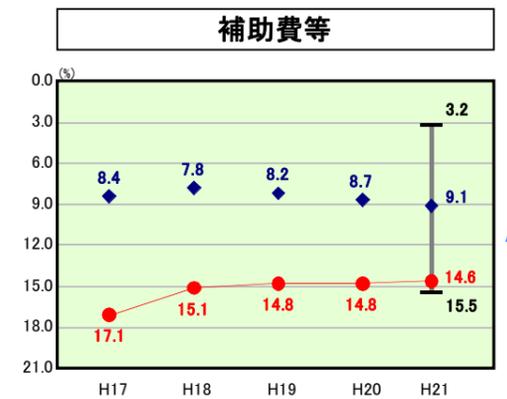
H21類似団体内順位 16/29  
全国市町村平均 19.9  
千葉県市町村平均 16.7



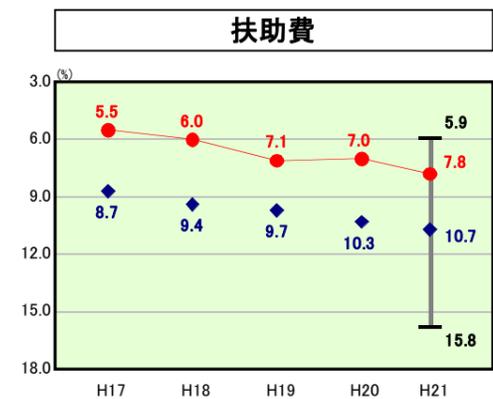
H21類似団体内順位 11/29  
全国市町村平均 26.7  
千葉県市町村平均 30.8



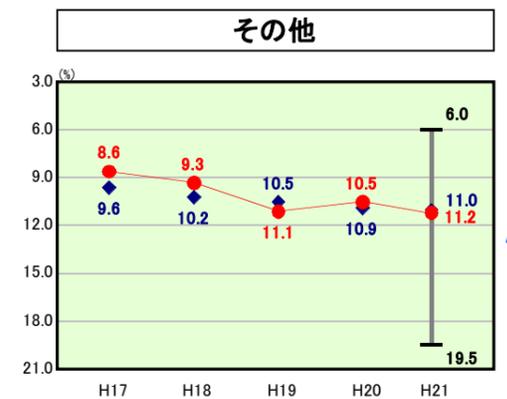
H21類似団体内順位 22/29  
全国市町村平均 13.0  
千葉県市町村平均 16.7



H21類似団体内順位 26/29  
全国市町村平均 10.5  
千葉県市町村平均 8.5



H21類似団体内順位 5/29  
全国市町村平均 9.6  
千葉県市町村平均 8.7



H21類似団体内順位 14/29  
全国市町村平均 12.1  
千葉県市町村平均 11.0

### 分析欄

**人件費:**  
対前年度比で0.4ポイントの減少となっており、集中改革プラン、定員適正化計画に基づく職員数の削減や給与の減額改定を進めてきたところであり、人件費総額は減少傾向にあり、今後とも、人件費の適正化に努めていく。

**物件費:**  
対前年度比で0.6ポイント増加となっており、これは、主に指定管理者制度の導入などによる委託料の増加や賃金が増加したものである。平成17年度以降、経常的経費を大幅に削減しているため、今後は、事業自体の見直しをしていかなければ大きな削減効果を期待できない。

**扶助費:**  
類似団体内平均値より2.9ポイント下回っているが、対前年度比で0.8ポイント増加となっており、障害者自立支援給付や生活保護費の増等により、扶助費の歳出総額は増額しており、増加傾向は今後も続くものと見込まれる。

**公債費:**  
対前年度比で0.3ポイント増加となったが、償還額は前年度より減額となっている。地方債の発行額を元金償還金額を越えない範囲内とする方針としていることから、長期的には地方債残高の減少とともに償還額の遞減が見込まれる。

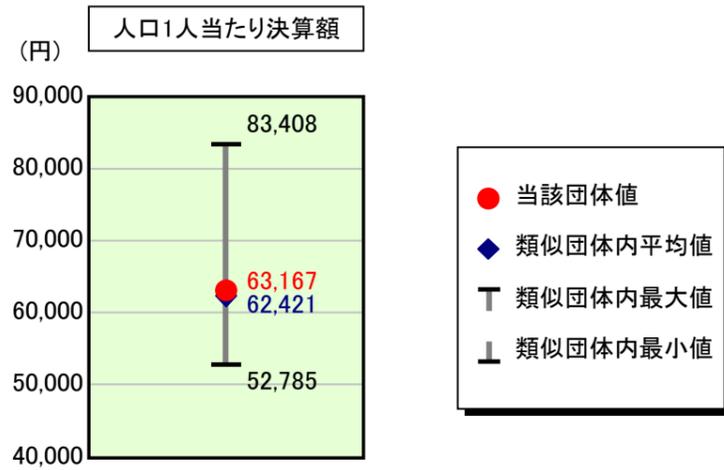
**補助費等:**  
類似団体内平均値より5.5ポイント上回っているが、消防・清掃等を一部事務組合で実施していることが要因となっている。なお、平成22年度以降の補助金については、平成20年度に実施された佐倉市行政活動成果評価懇話会での見直し作業に基づき、適正化を図っているところである。

**その他:**  
対前年度比で0.7ポイント増加となっており、要因の一つとして、国民健康保険などの特別会計への繰出金が増加傾向にあることが挙げられる。

**普通建設事業費:**  
人口1人当たり決算額は対前年度比で9%の増加となっており、これは佐倉中学校校舎改築などの教育施設の改修や、国の経済対策に伴う交付金を活用した施設整備などが要因である。普通建設事業費は、平成17年度以降はそれ以前と比較して半減させてきているが、現在の状況において財政運営の持続性を確保するためには、国からの補助などを含めた歳入増がなければ引き続き抑制せざるを得ない。ここ数年は最小規模にまで切り詰めた状況となっているが、今後は、小中学校の耐震補強工事や、公民館、図書館などの公共施設の老朽化に伴う大規模改修などが予定され、これ以上の削減は困難な状況である。

# 歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



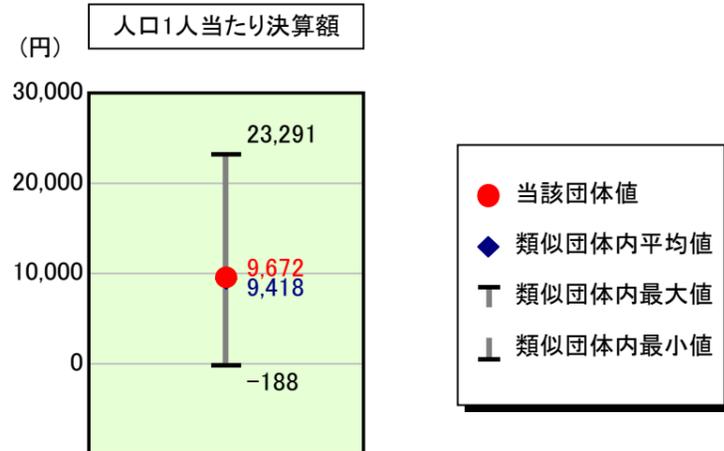
### 人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
人件費	8,569,680	48,715	61,823	▲ 21.2
賃金(物件費)	827,891	4,706	3,049	54.3
一部事務組合負担金(補助費等)	2,245,041	12,762	1,103	1,057.0
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	1,020	6	717	▲ 99.2
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	303,795	1,727	2,459	▲ 29.8
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	75,211	428	1,011	▲ 57.7
▲退職金	▲ 910,719	▲ 5,177	▲ 7,741	▲ 33.1
合計	11,111,919	63,167	62,421	1.2

### 参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	5.03	5.89	▲ 0.86
ラスパイレス指数	103.1	101.7	1.4

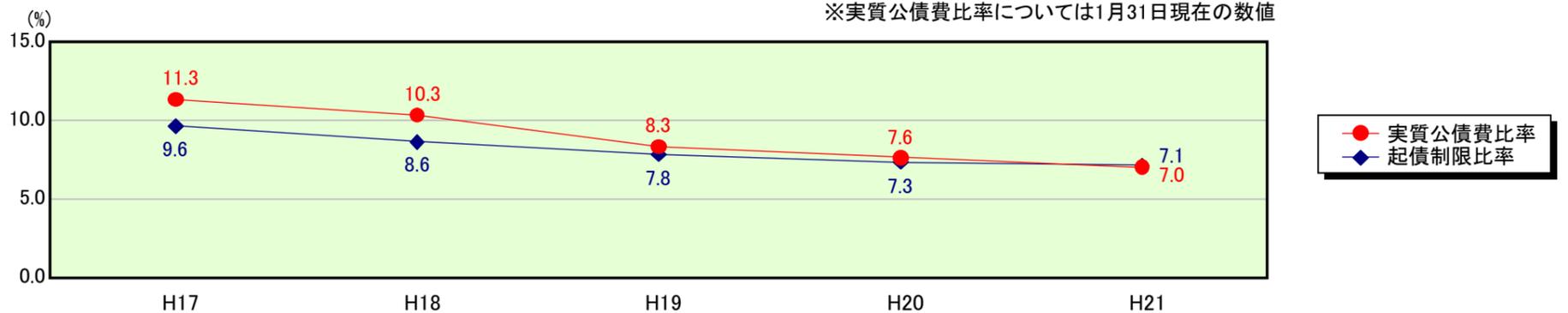
## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析



### 公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素) ※1月31日現在の数値

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	4,169,564	23,702	27,462	▲ 13.7
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	8	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	77	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	58,944	335	6,800	▲ 95.1
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	591,819	3,364	1,488	126.1
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	1,993	11	2,610	▲ 99.6
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	6	-
▲特定財源の額	▲ 460,874	▲ 2,620	▲ 8,800	▲ 70.2
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 2,659,986	▲ 15,121	▲ 20,233	▲ 25.3
合計	1,701,460	9,672	9,418	2.7

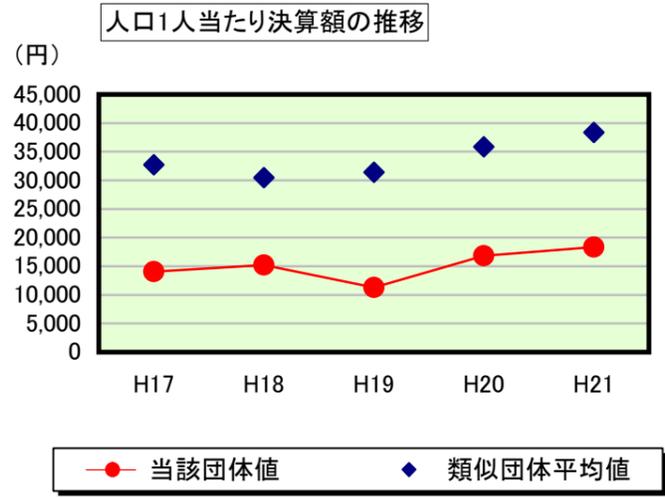
### ※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



# 歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

千葉県 佐倉市

## 普通建設事業費の分析



## 普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H17	2,462,794	14,074	▲ 50.3	32,735	3.1	▲ 53.4
うち単独分	1,730,634	9,890	▲ 48.5	23,112	2.2	▲ 50.7
H18	2,667,889	15,234	8.2	30,496	▲ 6.8	15.0
うち単独分	2,144,388	12,245	23.8	20,327	▲ 12.1	35.9
H19	1,978,368	11,296	▲ 25.9	31,404	3.0	▲ 28.9
うち単独分	1,737,441	9,921	▲ 19.0	20,611	1.4	▲ 20.4
H20	2,959,147	16,852	49.2	35,872	14.2	35.0
うち単独分	2,451,780	13,962	40.7	21,259	3.1	37.6
H21	3,231,353	18,369	9.0	38,349	6.9	2.1
うち単独分	1,597,081	9,079	▲ 35.0	22,585	6.2	▲ 41.2
過去5年間平均	2,659,910	15,165	▲ 2.0	33,771	4.1	▲ 6.1
うち単独分	1,932,265	11,019	▲ 7.6	21,579	0.2	▲ 7.8